

平成24年度第1回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成24年8月21日（火）13:30～16:00
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員13名（加藤友久委員長、眞鍋昌裕副委員長、秋月伸一委員、加藤照雄委員、工藤砂絵子委員、石井俊一委員、吉川貴志委員、森岡貞弘委員、加藤学委員、太田学委員、合田功委員、米谷和之委員、伊藤健二委員、）
事務局4名（総合政策課 関、小野、小島、曾我部）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
 - 1 開会
 - 2 市長挨拶
 - 3 自己紹介
 - 4 会議の公開の確認
 - 5 新居浜市行政評価の概要について
 - 6 平成23年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について
 - 7 平成24年度行政評価対象事業選定について
 - 8 その他

6 議事録

事務局	本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。それでは、ただ今から第1回市民評価委員会を開会いたします。開会にあたりまして、佐々木市長がご挨拶を申し上げます。
市長	皆さんこんにちは。本日は、平成24年度第1回行政評価の市民評価委員会にお集りいただきまして大変ありがとうございます。 平素は、市行政に対しまして、格別のご高配をいただきまして心からお礼を申し上げます。 行政評価制度につきましては、市民参加を進めていく中で、政策決定過程への参加と同時に、行なった事業を正しく評価し、その後の事業に生かしていくということが必要であるという考え方から、平成14年度からスタート

	<p>いたしました。</p> <p>本年度も各課所において、自己評価を行ったものを、皆様に評価していただき、最終的には、経営戦略会議で、決定するというプロセスを進めてまいります。</p> <p>市民評価の中で、皆様方からいただいたご意見につきましては、これからの行政活動や平成 25 年度の予算編成に活かしていき、昨年度からスタートしております、第五次長期総合計画を着実に推進して参りたいと考えております。</p> <p>委員の皆様方には、大変お忙しい中ではございますが、どうかよろしく願います。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。なお、市長は、次の公務のためここで退席させていただきます。</p> <p>市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、加藤委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>加藤委員長よろしく願います。</p>
加藤委員長	<p>それでは会を始めさせていただきます。</p> <p>昨年に引き続きまして、委員長を務めさせていただきます、加藤でございます。よろしく願います。</p> <p>委員会名簿をお配りしておりますが、2名の委員さんが変更になっておりますので、改めまして、委員さんの自己紹介を簡単をお願いしたいと思います。</p> <p>秋月委員さんから時計回りで願います。</p>
各委員	<p><自己紹介></p>
加藤委員長	<p>委員の皆様、ありがとうございました。本日は、連合自治会の加地委員さん、老人クラブ連合会の田中委員さん、PTA連合会の野間委員さんは、所用のためご欠席のご連絡をいただいております。また、医師会の井石委員さん、青年会議所の曾根委員さんも欠席のようです。</p> <p>続きまして、事務局も自己紹介をお願いします。</p>
事務局	<p>総合政策課長の関です。どうかよろしく願います。</p> <p>(以下、小野、小島、曾我部 自己紹介)</p>

加藤委員長	<p>それでは、議事を進行いたします。まず、確認でございますが、本委員会は、この全体会とそれぞれのまちづくりに分かれて実質的に審議していただく専門部会で構成されていますが、会議の性質上、審議の内容を非公開にすることではございませんので、その両方を公開とすることとしています。昨年度に引き続き、公開することにご異議ございませんでしょうか？</p>
各委員	異議なし
加藤委員長	<p>それでは、本年度についても、新居浜市行政評価委員会市民評価委員会は、全体会及び専門部会の両方を公開することといたします。</p> <p>それでは、会次第に従って進めていきたいと思えます。まず、新居浜市行政評価の概要について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<「新居浜市行政評の概要について」説明>
加藤委員長	<p>ただいま、制度の概要について説明がありましたが、何かご質問はありますか？</p>
各委員	質問なし
加藤委員長	<p>それでは、平成23年度行政評価結果の経営戦略会議及び予算への反映について、事務局から説明を求めたいと思えますが、昨年12月に経営戦略会議を開催した後、その結果を各委員に送付しておりますけれども、その資料はお持ちでしょうか？持っていなければ、口頭での説明となり、分かりにくいかわかりませんが、経営戦略会議での協議内容を分かりやすく、簡潔に説明してください。</p>
事務局	<「経営戦略会議及び予算への反映について」説明>
加藤委員長	<p>ちょっと待って下さい。ここまでが、快適交流・経済活力部会の事業なので、部会ごとに区切って協議したいと思います。</p> <p>快適交流・経済活力部会の内容について、ご意見はございませんか？</p>
合田委員	<p>市民評価委員会の意見をおおむね評価していただいていると思えます。しいてあげれば、ふるさと雇用新居浜市地産地消推進事業についてですが、こちらのスーパーで売っている魚のほとんどが県外産で、地元の魚の消費が進</p>

	まない、手段を改善するとしているが、より一層強化してもらいたい。
加藤委員長	合田委員の発言に対して、事務局のコメントはありますか？
事務局	担当課に報告させていただきます。ここで、直接お答えするのは難しいかと思しますので、ただいまのご意見を承っておきます。
石井委員	ふるさと雇用新居浜市地産地消事業についてですが、国の政策が終わったから、廃止するとなっているが、新居浜市の政策として取り組んでもらいたいという思いがある。
加藤委員長	石井委員さんからも質問があったが、市民評価委員会で、継続してもらいたいとの評価に対し、経営戦略会議では、どのような議論で廃止するという結論に至ったのか、もう一度、事務局に説明を求めます。
事務局	ふるさと雇用という国の緊急雇用対策事業で行われた事業ですが、平成23年度で終了したことから、他の事業で、対応していきたいと考えています。
加藤委員長	もうちょっとはつきり説明してもらわないと、答えになっていない。行政目的が達成されていないのならば、経営戦略会議の中で、今後の方向性を位置付けているのか？市民評価委員会と違う評価結果については、きちんと、我々市民評価委員に説明しなければならないんじゃないですか？ 国のお金がなくなったから、やめますでは、答えになってないんじゃないですか？きちんと、説明できないのでは、事務局の責任を果たしていない。
事務局	国の事業終了により、人件費がなくなってしまったため、予算上は廃止となっていますが、地産地消の推進については、今後も継続して取り組んで参ります。
加藤委員長	きちんと説明してもらわないと、理解が進まないと思いますよ。ところで、補助金で廃止になっているものがあるが、どのような理由ですか？
事務局
加藤委員長	時間がないので、進行します。続いて、環境調和・健康福祉部会について、事務局より説明をお願いします。

事務局	環境調和・健康福祉部会については、市民評価と経営戦略会議の評価結果が異なるものはありません。
加藤委員長	環境調和・健康福祉部会の皆さん、ご意見はございませんか？
眞鍋副委員長	補助金については、どう読みとったらいいのでしょうか？
事務局	補助金については、補助金公募制度がございますので、そちらで評価を行います。市民評価委員会で頂いた意見を報告させていただいております。
眞鍋副委員長	補助金の金額の増減等は、どのように決定するのですか？
事務局	補助金の審査会で決定します。
石井委員	補助金の話が出たので、一言言わせてもらおうと、補助金の審査会で、補助の対象になるかならないか決定されるわけですが、審査委員の中に、本当にその事業のことを理解できる人がどれだけいるのか？そういう認識を持っている。事業に精通していない人に審査されるシステムについて、おかしいと思っている。
加藤委員長	補助金の決定について、補助金審査会に丸投げするやり方は、改善すべきだと思う。最後の意思決定は、予算執行権者である市長が行うべきであり、今日の意見を経営戦略会議でも報告してもらいたい。
吉川委員	市民評価結果に対し、予算への反映が異なっているものがあるが、これでは、何のための市民評価か分からない。
事務局	平成24年度予算への反映については、平成23年度と比較しており、市民評価とは、1年のズレがあること、また、事業計画や性質により、結果的に予算への反映が異なってはいますが、決して市民評価を無視して、縮小したり、拡大したわけではありません。
吉川委員	温暖化対策地域計画策定事業は、重点化するとの評価に対して、予算は半額となっているが、どうしてか？
加藤委員長	一般論じゃなくて、個々の事例に対して、回答してください。

事務局	温暖化対策地域計画策定事業については、事業費のうち、省エネ関連予算が、別事業の省エネルギー対策事業へ移行したため、縮小するとなっておりますが、事業自体を縮小したわけではありません。
吉川委員	補助金といっても、浄化槽設置整備事業のような、1千9百万の補助金もあるのですね。
事務局	補助金には、市民が主体となって取り組む、支援の補助金と、行政が行わなければならない認定補助金とがあります。浄化槽設置や太陽光発電の補助は、認定補助金となります。
吉川委員	それでは、水田営農活性化事業・放卵ガザミ放流事業・内水面種苗放流事業の3つの補助金は、公募型の補助金ということですか？
事務局	そうです、問題点はあろうかとは思いますが、補助金公募審査会の中で、廃止を決定したものです。
眞鍋副委員長	予算への反映ですが、市民評価の結果が反映してないものについて、理由があることは分かりましたが、何か但し書きがないと、この資料では読み取れない。その工夫が必要だと思います。
加藤委員長	経営戦略会議での結論が導き出された方向性を、きちんと委員の皆さんに説明しないと理解が出来にくいですね。経営戦略会議の結果を送ったのなら、それも持参してもらおうとかしないと、半年も前に議論した内容を答えだけ言っても、議論は深まらないですよ。今後、事務局として、資料の作り方とか、説明の仕方については、今日を教訓として考えてください。
加藤委員長	それでは、教育文化・自立協働・計画の推進部会について説明をお願いします。
事務局	<説明>
加藤委員	備蓄物資購入事業について、評価結果に対して、予算への反映が縮小するとなっておりますが、どのような理由によるもののでしょうか？
事務局	仮設トイレの各校区への設置が、平成23年度で完了したことによるもの

	<p>です。備蓄物資の数を減らしたわけではありません。</p>
加藤委員	<p>備蓄物資を分散化する必要から、重点化するとの評価をしましたが、ご理解いただいているのでしょうか？</p>
事務局	<p>理解しております。現在、東日本大震災を受け、防災計画の見直しを行っているところで、その中で、備蓄物資の数や分散化についても検討してまいります。</p>
加藤委員	<p>学校図書館支援推進事業について、重点化するとの評価をしておりますので、全ての子供たちに均等にいきわたるよう、取り組んでもらいたい。</p>
加藤委員長	<p>今日欠席されているPTA連合会の野間委員さんからも、重点化に向けて取り組んでもらいたいとの要望をうかがっている。</p> <p>市民評価委員会での結論が全てだと言うつもりはありませんが、少なくとも、市民評価と経営戦略会議での評価結果が異なるものについては、きちんと説明してください。また、理解が出来るような資料を作ってください。</p>
事務局	<p>学校図書館支援員につきましては、学校からの評価もあり、成果が上がっております。来年度以降、皆様方からの意見を反映できるよう、取り組んでいければと考えております。</p>
工藤委員	<p>新居浜女性ネットワーク運営事業についてですが、現状のまま継続するとの評価結果に対して、予算が縮小するとなっているのはなぜでしょうか？</p>
事務局	<p>隔年で、研修と発表を繰り返しており、発表の年に当たっているため、予算が縮小しております。</p>
加藤委員	<p>予算が縮小するとなっていると、我々の評価が反映されてないと感じてしまうので、表現方法を工夫していただけたらと思います。</p>
加藤委員長	<p>本日出た意見については、経営戦略会議へ報告してもらおうとともに、補助金についても、補助金公募審査会に丸投げするのではなく、最終的に市長が決定するような流れを作って頂きたい。ということをお今日の付帯意見とさせていただきます。</p> <p>今回、色々な意見が出て事務局には辛口で申し訳ないが、今後のよりよい</p>

	<p>会議運営のためにも、改善すべきは改善し、説明の仕方、資料の作り方についても検討していただきたい。</p> <p>時間もありませんので、平成24年度の評価対象事業を選択していただく件についてですが、昨年に引き続いて、3つの専門部会に分かれて、対象事業を選択していただくことでよろしいでしょうか？</p> <p>それでは、名簿のとおり、それぞれの専門部会に分かれて、13から15事業を選択してください。別室への案内は、事務局お願いします。</p> <p>(32会議室・行政資料室に移動し各専門部会で事業選定を行う。)</p>
加藤委員長	<p>それでは、専門部会での評価対象事業も決まったようですので、事務局の方から、事業数をお知らせいただき、後日、3つの部会でどのような事業を選定し評価するのかをまとめて、通知してください。</p>
事務局	<p>選定事業数ですが、快適交流・経済活力部会は17事業、環境調和・健康福祉部会、教育文化・自立協働・計画の推進部会は、それぞれ15事業となりました。合計47事業、今年度評価していただくこととなります。よろしくお願いいたします。</p>
加藤委員長	<p>今後改めて3つの専門部会毎にスケジュール調整をしたうえで、それぞれの部会で選定していただいた事業について、評価をしていただくこととなりますので、限られた時間でお忙しいとは思いますが、ご協力お願い申し上げます。</p> <p>これまでのところで、ご質問とか今後のスケジュールでここは確認しておきたいということがあればお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局から何かあればお願いします。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについてですが、本日スケジュール調整表を出して頂いておりますが、まだ出されていなければ、後日FAXでもご提出お願いいたします。このスケジュール調整表で、9月3日から10月12日までの間に各専門部会3回の日程をとらせて頂きたいと思っております。日程は、これをもとに調整させていただきます。後日郵送させていただきます。その時に、先ほど選定していただきました事業についても一覧表にしまして、事務事業の長期総合計画での位置づけ、概要や事業担当課の評価結果を記載した資料を同封し第1回専門部会開催の1週間前までには、送付したいと思って</p>

加藤委員長	<p>おります。</p> <p>また、3回の専門部会の終了後、全体会ということで、遅くとも第2回の市民評価委員会を11月中旬頃までに開催できればと思っております。そこで、市民評価の決定をしていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>日程調整をして頂きまして、専門部会を開催して頂きます。ご協力をお願い申しあげまして平成24年度1回目の市民評価委員会を閉会いたします。委員の皆様には、長時間にわたり、誠にありがとうございました。</p>
-------	---